



R3 地頭方小、牧小中、川崎小、榛原中がコミュニティ・スクールを立ち上げました。

**地頭方小**

5月12日、第1回の学校運営協議



会議が開催されました。まず、八木CSディレクターからこれまでボランティアさんが行ってくれた一年生の下校引率や、全校児童の机や椅子の高さ調整等の学校支援活動の報告がありました。報告の中で、「子供と一緒に歩いたことで、地域の方から声援をもらった。」というボランティアさんのうれしい声の紹介もありました。協議会の中で「**大人が学んでいる姿を、子供たちに見せたい！大人の活動場所が学校になれば、夢が広がる。**」という発言があり印象に残りました。地小の合言葉『**好きです地小、やっぱり好きです地頭方**』が学校運営協議会の目標にもなった立ち上げとなりました。5月26日には、CSを理解しようと、勝小の学校運営協議会に、多くの委員さんが参加してくれていました。

**榛原中**

5月20日、第2回学校運営協議会

が榛原中学校会議室で開催され、校長先生の学校経営方針が委員の皆さんから承認されました。

（第1回学校運営協議会は、4月の入学式直後に開催済）さて、今回の協議会の話題の中心は、2年生のキャリア教育の一環として取り組んでいる「職場体験」。コロナ禍で、様々な理由から、受け入れてくださる事業者が極端に少なくなり、協力していただけの事業所を見つけたいと、立ち上げたばかりの学校運営協議会ですが、委員の皆さんは精力的にいろいろな案を出したり、実際に事業所を探



したりという実動的な組織になっていました。

榛原中学区の小学校CSディレクターさんたちも事業所探してくれると、うれしいなあ！

**牧小・中**

5月17日市内では初めての小学

校・中学校合同のコミュニティ・スクールが立ち上がりました。すでに、小中連携事業を積極的に進めている両校。子どもたち同士も、小中みんな顔見知り。地域に教育後援会もあり、今まで以上に、**地域とともにある学校づくり**が行われる予感がします。第1回の運営協議会でも、どの委員さん方もお互いを知っている様子で、立花CSディレクターの明るいキャラクターとコミュニティ・スクールへの思いを皆さん受け止めてくださり、**地元愛を育む活動**を創りはじめそうで、私自身ワクワクしてきました。

まずは、新たな活動というより、今まで以上に地域の皆さんに子どもたちの様子や学校の様子が見えたり、今までの活動に地域の方々も参加、協力できる機会が増やせたらいいんじゃないかと感じました。楽しみましょう！



**川崎小**



5月20日、運営協

議会場に入ると、スクリーンやパソコンが設置されていました。なんと、パソコンに堪能な村上CSディレクターが、これまでの取組をビデオにまとめて説明してくださいました。

学校運営協議会の中で、一番盛り上がった話題は『川小ホットな家』の黄色の旗のリニューアルでした。

「お金はない！でも子供たちのために何とかしたい！」終始笑顔で語り合っていましたが、子どもたちを思う熱い思いを感じました。年間計画として、花壇整備、野菜作り、『ふるさと＝川崎』を知る校外学習が各学年に設定され、村上CSディレクターの着実な取組が形になっています。今後、『ホットな家』の旗のリニューアルが、どのように学校と地域がかかわり展開されるのか、大いに楽しみです！



(さらに、相良小、菅山小、細江小、坂部小も立ち上げ準備がスタートしています)🍀🍀🍀🍀

※準備校の様子も次回から紹介できればと思っています